

青翔

第12号

平成23年度末日
卒業生7,078名- 発行 -
高崎東高等学校
同窓会
- 印刷 -
野島印刷株式会社

教育目標
誠実賢智健康

● 主な記事 ●

- 30周年を前にして
- 未来に向かって伸びる学校です
- 原点としての高校時代
- 懐かしい人に会った日はなぜか、今の自分を見つめ直して
- 教育実習を終えて
- 進路状況
- 学校の様子
- 部活動活動状況

30周年を前にして

同窓会長 阿部 伸之



会員の皆様にはお手数ですが、篠勝のいふとお喜び申しあげます。

今年にかけての生徒の活躍の様子を聞かせていただきました。なかでも創部間も

き、情がしい人と旧交を温めの機会にしていただきたいと思います。

今年度は同窓会総会の開催の年にあたり、本來であれば総会のない年なのですが、30周年を来年に控え、同窓会として母校へどんな協力ができるかを会員の皆様におはかりしたく、臨時の総会を定期総会と同じ10月に開催予定です。すでに学校では、昨年から30周年に向けての様々な準備が進めら

ない新体操部が5月の高校総体で団体優勝したこととは、同窓会長の立場として大変喜ばしく感じられました。といいますのは、新体操部の練習に必要なマットを、同窓事業の先駆けとして同窓会から寄贈させていただいたことが、これほどまでに早く結果となつてあらわれたためです。

記念事業 第1回実行委員会」が開催され、実行委員長には同窓会長の私がその任に当たることとなりました。会員の皆様には是非ともお集まり下さい。お願いする次第です。

実行委員会の前に行われた、同窓会理事会の席上、糸輪校長先生から、昨年

が一つでも多く聞こえてくるよう、同窓会として協力していきたいと思っております。本年度総会にあたりましては、ご多忙とは存じますが、多くの会員の皆様に、母校のためどんなことができるのか意見をいただきたいと考えておりますので、是非ともご出席いただ

未来に向かって伸びる学校です

校長 箕輪 明



高崎東高等学校同窓会の
皆様、こんにちは。

おります。この力強さを在
校生にも受け継がせていくこ
うと指導しているところで

を決めました。彼らは復興研究部も、約十倍の誠じい審査を勝ち抜き、今年も「ま

任して三年目、教員生活最後の年になりました。「一生徒指導の基盤の上に立った指導指導の充実」を重点目標に掲げ、学校経営を実践できましたが、先生方の尽力と生徒たちの努力によつて、ずいぶん力のある学校として成長を続けています。これも、同窓会長様をはじめとする同窓会諸氏のお陰と心より感謝申し上げます。

さて、後掲されている概要報告にもありますが、本年度大学入試では、国公立大学に十九名が合格し、既に一般入試の合格者が十年ぶりに増えたことは特筆できると思います。入試の結果まで先生方と生徒の結束がゆります。学校を挙げての指導の成果だと考えて

学業ばかりではなく、部活動も活躍が目立つており、県内の中学、高校からも関東への注目度は高まっています。今年の県高校総体と全国高校総体県予選で、新体操と体操競技が団体で初優勝を飾りました。体操は個人も優勝し、関東大会で大活躍したばかりでなく、福井県で行われる全国高校総体にも出場して活躍が期待されます。また、男子ソフトボールは昨年度新人人大会で優勝し、全国選抜大会でベスト8に入りました。今年の県総体では惜しくも準優勝に終わりましたが、その雪辱を全国高校総体県予選で晴らし、みごとに十五年ぶりに全国高校総体出場

人が甲子園に出場を法めています。また、陸上部もやさか
芸部の生徒も関東大会に参
場するなど、多くの部も活躍して活動を続けています。
来年、平成二十五年秋に創立三十周年記念式典を迎
えます。静馬県の公立高校では一番若いほうの学校で
すが、年々その存在感は高
まっています。子どもが減
少を続けていて、定員割れ
から高等学校合併や廃校と
かの話題も徐々に広がってい
ますが、高東は、未来に
向かって伸びる学校です。

原点としての高校時代

第二期生



30回から3通い続けています。

仕事に専念したり、自分の

日々の仕事でつらいときは、必ず高校時代を思い出します。私がこの仕事を就きたいと思ったのは、高校2年生の夏休みのことでした。アリバイト先で出会った小学生が学校でいじめられ、友達もおらずつらい学校生活を過ごしていることを聞いたからです。「こんな子を助けるのはおれしかいない！」と勝手な使命感を抱き、今の仕事を目指すことになったのです。

仕事は、自分の生活時間の大半を占める重要な役割です。その原点になつたのが、高校生での経験・思ひでした。

もう一つ、今の自分の原点になつていることがあります。それは、高校2年の秋に行つた修学旅行です。私の頃は、伊勢志摩・奈良・京都でした。特に京都がお気に入りになり、あれ以来

なせこんなに惹かれるの
だろうと考えます。京都で
過ごした友達との日々、嵯
峨野の美しい紅葉、友達と
ハイテンションで歩いた新
京極、鴨川沿いを歩いた夜
の景色……初めて乗った新
幹線も印象的でした。友達
とはしやいだ行動もはつきりと
覚えていて、ほんの数日間で
初めての経験ばかりで今
でも鮮明に心に残っています。
17歳で経験した旅行の場
所に今行ってみると、17歳
の自分と向き合えるような
気がしてパワーをもらえる
のです。

高崎東高校で過ごした3
年間は、毎日いろいろな出来事
がありとても刺激的な日々でした。
特に進もうとしていた自分
を思いだし「今のおれには
まつむテルに癒治するこ
ともあります。

皆さんは東高を卒業してから何年が経ちますか?私は今年の夏で4年半をむかえます。同級生の友達は皆、就職、また更なる学びへとそれぞれの道へ進んでいます。

毎朝同じ時間に目を覚まし、仕事・勉強をして、ご飯を食べて、お風呂に入つて、また布団に入る。そんな何気ない日々を送つていると、少しずつ本当の自分が離れて行つてしまつて、いるような気がします。大切な問題から目を背けてしまつたり、今の自分に腰間を持たなくなつたり、何となく自分を押し殺して生活をして、きれいに笑えなくなつてしまつているんじやしないか、と。

私は、そんなモヤモヤ一

私はいつもそうですが、東高の友達に会った帰り道、皆が変わっていない安心感とともに心の中で、「あの頃はわからなかつた」とか「かるようになつた気がするな」「でもあの頃みたいに勢いはないかな」「今の自分はこのままでもいいのかな……」忘れもの、ないかな……なんて、そんなことを考へています。別に、会って眞面目な話をしている訳じゃない。「あのとき運転してないのにめちゃくちゃ怒られたよね笑」とか「放課後安心してケータイいじっていたら先生が教室に戻ってきて、そこから一週間どん底だったね……」とか、そんな億縁もない話をしても、喜ぶだけ。だけど、変わつ

て母校に戻ってくるとは夢にも思っていませんでした。卒業後は、大学に進み証券会社へ入社しました。証券会社で実際の経済に触れ、企業経営者と話す中で以下のことを実感しました。社会の多様化・流動化・国際化は、今までにないスピードで変革をしている。そして、かつての製造業の様な日本的な組織の中では頑張れば一生続けられるような職業は年を追うごとに減っているのが実情なのではないかと実感したのであります。しかし、まだ、国内の風潮は「何かなるだらう」とかなるま湯感覺から抜け出せていないのでないかと思います。これから

で責任が取れる人間が求められているのだと考えます。そのためには、教育機関で、自分で勉強する習慣、授業を復習して自分の中で咀嚼し定着させる習慣を身につけ、昨日よりも今日、今日よりも明日へと自分を向上させながら変化していく姿勢、そしてその努力から得られる喜び」といったことを社会に出るまでに数多く体験し、身に着けることが必要ななのではなかいか」という思いから教職を志しました。

懐かしい人に会った日はなぜか、
今の自分を見つめ直してゐる

平成十九年度卒業 篠崎 佳奈



教育実習を終えて

谷野
善彦

たようで変わつてない昔の
いるその空間が、今私の
の心に忘れものをほいほい
投げ込んでくれるんです。

る母校。同窓生の聲がある意味は大きいにあります。東高の生徒は、元氣で、心が豊かで、堅苦しくなくて、

たようであつて、必ずしも昔のやうな心に忘れものはない。私は、この会に参加させて頂きました。その席で感じたものは、同級生といふときと同じような自然と純粋安心感でした。来年で創立30周年をむかえます。先日、久々に同窓会理事會に参加させて頂きました。その席で感じたものは、同級生といふときと同じような自然と純粋安心感でした。来年で創立30周年をむかえます。

味は大きいにあると思います。東高の生徒は、元気で、心が豊かで、堅苦しくなくて、親しみやすい。私がいつも感じているように、同窓生同士も深い繋がりをもつことで新たな気づきが生まれ、更に深く深く広がってゆけたら喜んで感じました。

のことを一番に考えていらっしゃるのだなと感じました。そして多くの生徒が予習をして授業に臨み、授業にも積極的に取り組んでいました。そして、廊下で「おはよう」と声を掛けると、気持ちよい挨拶が返ってきました。声を掛けられる前に大きな声で挨拶する生徒のみなさんから元気をたくさん頂きました。良き伝統が受け継がれています。

実習を通して教職という仕事ほど、重要なものはないと再認識致しました。教職を志した初心を忘れず、日々研鑽を積み、必ず、教育の現場に戻ってくることを決心する教育実習となりました。協力頂きました校長先生をはじめとする先生方、そして生徒のみなさんに深く御礼申し上げます。

学校の様子



授業風景



3年つなひき



コモンホールにて



大学訪問群馬バース大学



1年オリエンテーション合宿



大学等説明会

校 歌

三、競う日もあれ またともに
笑う日もあれ 学び舎に
學の校樹 めぐりつか
心は遠く 天がける
春秋三年 とことわは
ああ我が母校 高崎東高校

二、古墳の群れに 影深し
三名山を見はるかす
利根の沃野に 根づきたる
文化になう 詩りあり
春秋三年 月さやか
ああ我が母校 高崎東高校

一、春まだ浅ぎ 上毛の
地平萌黄に 芽ふくとき
ここ井野川のほとりには
はや緑なすいのもあり
春秋三年 風ひかれ
ああ我が母校 高崎東高校

作詞 大 國 木 下 牧 子 信

進路状況

平成23年3月卒業生合格状況(延べ人数)

卒業生進路状況の推移

H 23	国公立	私立	短大	専修・各種	就職	進学努力継続	その他	合計
	19	99	23	37	4	10	0	192
	9.9%	51.8%	12.0%	19.4%	2.1%	5.2%	0.0%	100%
H 22	国公立	私立	短大	専修・各種	就職	進学努力継続	その他	合計
	12	93	14	56	2	12	2	191
	6.3%	48.7%	7.3%	29.3%	1.0%	6.3%	1.0%	100%
H 21	国公立	私立	短大	専修・各種	就職	進学努力継続	その他	合計
	7	86	18	49	7	22	4	193
	3.6%	44.6%	9.3%	25.4%	3.6%	11.4%	2.1%	100%

平成23年3月卒業生合格先

● 国公立大学

群馬大学 富山大学 群馬県立女子大学 群馬県民健康科学大学 高崎経済大学 郡留文科大学 秋田県立大学
神奈川県立保健福祉大学

● 私立大学

桜華学園大学 江戸川大学 桜美林大学 学習院大学 神奈川工科大学 金沢工業大学 櫻倉女子大学 神田外語大学 関東学院大学
共愛学園前橋国際大学 吾妻大学 桐生大学 群馬医療福祉大学 群馬バース大学 恵泉女子大学 工学院大学 國際医療福祉大学
國士館大学 胸渕大学 埼玉医科大学 埼玉工業大学 十文字学園女子大学 深澤大学 城西大学 上武大学 女子栄養大学 駿河台大学
大正大学 大東文化大学 高崎健康福祉大学 拓殖大学 千葉経済大学 市原大学 南京科学大学 帝京平成大学 東海大学
東京家政学院大学 東京工科大学 東京工芸大学 東京国際大学 東京情報大学 東京聖心大学 東京電機大学 東京都市大学 東京福祉大学
東洋大学 獨協大学 英小牧胸渕大学 二松学舎大学 日本大学 日本医療科学大学 日本社会事業大学 日本女子大学 日本文化大学
日本薬科大学 人間総合科学大学 白鶴大学 文化学園大学 文教大学 文京学院大学 武藏大学 武蔵野大学 明星大学 目白大学
立正大学 流通経済大学 和洋女子大学

● 短期大学

大月短期大学 面学院橋本短期大学 育英短期大学 桐生短期大学 高崎商科短期大学 金沢工業大学 新潟学園短期大学
埼玉女子短期大学 武藏丘短期大学 青山学院女子短期大学 亜細亞大学短期大学 自由が丘産能短期大学 劇場女子短期大学

● 専門学校

高崎総合医療センター附属高崎看護学校 本庄兜玉看護学校 深谷大型看護専門学校 高崎准看護学校 高崎歯科衛生専門学校
群馬県高等医療専門学校 埼玉専門学校 前橋医療福祉専門学校 太田医療技術専門学校 東日本栄養医薬専門学校
東京電子専門学校 育英メドカル専門学校 群馬法科ビジネス専門学校 中央情報経済専門学校 東京モード学園 東日本トライアル専門学校
大原簿記情報ビジネス専門学校 群馬法科ビジネス専門 高崎商業技術専門校 大原スポーツ公務員専門学校 高崎校
高崎ペットワールド専門学校 高崎動物専門学校 中央商業グリーン専門学校 東日本製菓技術専門学校 群馬調理師専門学校
群馬美容専門学校 日本美容専門学校 高崎ビューティモード専門学校 専門学校エビスビューティカレッジ

● 就職

黒沢病院 神奈川県警 群馬県庁 玉村町役場

今年も国公立大学の合格者が増加しました。特に一般入試での合格者が昨年度の2名から10名と大幅に増えたのが特徴です。また、秋田、神奈川、富山、山梨などの県外への進学者が増えたことも特徴です。私立大学進学者も全体の半数を超えて、四年制大学進学者の割合は61.8%となりました。大学入試は全入の時代と言われていますが、近年は地元志向、安定志向の傾向がさらに強まり、地元国公立大学の進学者がさらに難しくなってきています。

専修・各種学校は資格が取れる系統が人気で特に医療系の割合が多く、入試も倍率が年々高くなってきています。

学習合宿の様子



校長先生の講義もありました。



3泊4日計35時間の勉強



先生に納得するまで質問しました。

4つの競技や部活で全国大会に出場します！

◆新体操部女子体操競技

樺澤花蓮（3年）、関口未来（2年）、青木花実（1年）、藤井杏奈（1年）

応援してくれたみなさんのおかげで8月3日～5日に福井県のサンドーム福井で行われるインターハイに出場できることになりました。インターハイにも予選と決勝がありますが、予選では人数制限により3人までしか演技ができません。それぞれが自分の持てる力を出してチームとしてまとまり、決勝で全員で演技ができるように頑張りたいと思います。



◆新体操部

私たち新体操部は先日のインターハイ予選で団体競技においてインターハイの出場権を勝ち取ることができました。このようにインターハイに出場できるのもいつも周りで応援してくださるたくさんの人たちのおかげです。インターハイでは1・2年生しかいないチームだからこそ、自分たちにしかできないことがあると思うので自信をもって堂々と「踊れる」演技ができるように、チームをひとつにして戦ってきたいと思います。



◆男子ソフトボール部

私たちは朝練習を行い、練習の効率化をはかってきました。数々の練習を効率よくこなし、朝練習で精神面を鍛えてきたので、試合でピンチの時も集中して戦えたのだと思っています。8月4日から富山で行われる全国大会では選手16名が団結し、すべてを全力でプレーしようと思います。群馬の代表として高崎東の看板を背負っていることを忘れずに最後まであきらめずに楽しんで来ようと思います。



◆漫画研究部

私たち漫画研究部は8月4日、5日に高知県の「かるばーと」で行われるまんが甲子園に出場します。このような本選という大きな機会を得ることができたのは応援してくださったたくさんの人たちのおかげです。その皆さんのお気持ちに答えるためにも結果はもちろんですが、他のたくさんの事を勝ち取ってきたいと思います。



部活動活動状況

第48回 県高校総体成績

男子バレーボール	1回戦 ○ 2-0 桐南
	2回戦 ● 0-2 育英
女子バレーボール	1回戦 ○ 2-0 安中総合
	2回戦 ● 1-2 常磐
男子バスケットボール	1回戦 ● 60-71 館林
女子バスケットボール	1回戦 ○ 94-54 桐南
	2回戦 ● 69-83 桐女
男子テニス	団体 1回戦 ○ 3-0 西邑楽
	団体 2回戦 ● 1-2 育英
女子テニス	団体 2回戦 ○ 2-1 前南
	団体 3回戦 ● 0-2 前女(ベスト16)
男子ソフトボール	準決勝 ○ 10-0 太田東
	決勝 ● 5-11 新島(準優勝 関東大会出場)
女子ソフトボール	1回戦 ● 9-12 舞陽
男子ハンドボール	1回戦 ● 16-29 県立伊勢崎
女子ハンドボール	1回戦 ○ 31-12 県立伊勢崎
	2回戦 ● 10-36 吉井(ベスト8)
男子剣道	団体 1回戦 ○ 1-0 館林
	団体 2回戦 ● 0-5 鹿児
女子剣道	団体 1回戦 ● 0-5 育英
新体操	団体総合 第1位
	個人総合 第2位 大澤日奈子
体操競技	団体総合 第5位 谷地ひなの
	個人総合 第1位 関口 未来
	第2位 植澤 花蓮
	第5位 藤井 香奈
種目別	跳馬 第1位 関口 未来
	段違い平行棒 第2位 藤井
	平均台 第1位 関口 未来
	ゆか 第2位 植沢
男子卓球	団体 1回戦 第1位 関口 未来
	団体 2回戦 第2位 植沢
女子卓球	団体 1回戦 第1位 関口 未来
サッカー部	1回戦 第2位 植沢
陸上部	走り幅跳び 第6位 5m44cm 浅賀裕加利(関東大会出場)
	7種競技 第5位 浅賀裕加利



文化部

本校の文化部は、生徒たちの個性が作品やパフォーマンス、演奏に發揮されていて、青年期の人間形成・情操を養う場として重要な役割を担っています。それぞれの部が今後の大会や発表に向けて一丸となって自己実現と母校の名誉のために日々の活動に励んでいます。

以下に各部の活動状況をお伝えいたします。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

- 文芸部 高校生文学賞及び関東高校生文芸大会に向けて技術の向上を図りながら創作活動を行っています。今年度は演劇部とコラボするなど、文化部同士の交流にも務めています。
- 漫画研究部 8月のまんが甲子園本戦出場を目指してデッサンや作品制作に励んでいます。
- 美術部 今年度は絵画だけでなく、陶芸、人体デッサンなどにも取り組む予定です。
- 演劇部 9月の西毛地区コンテストに向けて意を出し合い、練習を重ねています。
- JRC部 救急法の学習や各種の奉仕活動、地区や県の研修会や県高等学校総合文化祭への参加など、様々な取り組みをしています。
- 華道部 毎週水曜日の放課後に活動しています。校内を生け花で彩っています。
- 茶道部 毎週水曜日の放課後に活動しています。茶道の礼儀作法を習っています。
- 合唱部 7月21日にたまごホールで行う定期演奏会と7月29日に涉川市民会館で行われる県合唱コンクールに向けて練習に励んでいます。
- 吹奏楽部 定期演奏会では多くの方々にご来場いただきありがとうございました。現在は校内式典の校歌伴奏、硬式野球部の公式戦応援、8月5日の県吹奏楽コンクールに向けて部員一同練習に励んでいます。
- (詳しくは本校のホームページをぜひご覧下さい)

・開校記念行事のお知らせ

日 時：平成 24 年 10 月 12 日（金）（開校記念日）

開校記念式典 13:30 ~

開校記念講演会 14:00 ~ 15:30

場 所 | 本校體育館

講師：瀬谷 ルミ子さん 認定NPO法人 JCCP（日本紛争予防センター事務局長）

演題：「紛争地に生きる遺族を」～平和を作る仕事とは～

平成 24 年度同窓会臨時総会及び懇親会開催のお知らせ

平成24年度同窓会臨時総会及び懇親会を下記の要領にて開催しますので、万障繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

在庫、出欠につきましては同封の在庫照会にて9月7日(金)までにご返信くださいますようお願い申し上げます。

日時 平成24年10月7日(日)

當時総会 17:00～ 懇親会 18:00～

場所 ホテルメトロポリタン高崎 9階

TEL 027-325-3311

会費 3,000円（当日受付にてお聞いいたします）

お返信用のはがきの発送年につきましては集約的都合上、正確に記入くださいますようお願い申し上げます。

(平成23年度卒業生は平成24年3月卒業です)

*裏面のあつた同窓生の情報を併せてお寄せください。（広くおられた方や新規された同窓生の情報）

平成25年10月11日(金)~創立30周年記念式展開催

平成24年6月2日に創立30周年記念事業第一回実行委員会が開かれました。創立30周年記念式典にあわせて30周年記念誌を作成いたします。記念誌の充実や将来の同窓会活動のために在学当時の資料や写真を同窓会事務局にお寄せください。

宛先 群馬県立高崎東高等学校（涉外部）
〒370-0014 高崎市元島名町 1510
TEL : 027-352-1251 FAX : 027-353-0994
E-mail : tomorru-sumiya@staff.gsn.ed.jp (住谷 伸)
ホームページ : <http://www.tekashi-hs.ed.jp>

多くの方々のおかけで同窓会誌「青編」第十二号を発行し、発行できることを、大変嬉しく思っています。これからも会員の皆様に喜んでもらえるように頑張ろうと思います。原稿をお寄せ頂いた方々、本当にありがとうございました。

編集後記

ホームページをリニューアルしました！

母校の現在の様子を随時アップしています。

